

平成28年4月

逗子市教育委員会定例会

平成28年4月13日

逗子市教育委員会

会 議 録

平成28年 4月13日 逗子市教育委員会 4月定例会を逗子市役所 5階第5会議室に招集した。

◎ 出席者

委 員 長	山 西 優 二
委員長職務代理者	桑 原 泰 恵
教 育 委 員	横 地 みどり
教 育 委 員	塚 越 暁
教 育 長	村 松 雅
教 育 部 長	石 黒 康 夫
教 育 部 次 長 教育総務課長事務取扱	村 松 隆
学 校 教 育 課 長	川 名 裕
学校教育課担当課長	小 野 憲
社 会 教 育 課 長	翁 川 昭 洋
社会教育課担当課長	橋 本 直 樹
教 育 研 究 所 長	早 川 伸 之
教育研究所担当課長	赤 岩 美 香
図 書 館 長	小 川 俊 彦
図書館館長補佐	鈴 木 幸 子
市 民 協 働 部 長	若 菜 克 己
文化スポーツ課長	阿万野 充 代
児 童 青 少 年 課 長	石 黒 貫 爾

事務局

教育総務課副主幹	坂 本 周 史
教育総務課主事補	森 田 舞

◎ 開会時刻 午前10時00分

◎ 閉会時刻 午前11時15分

◎ 会議録署名委員決定 桑原委員、塚越委員

○山西委員長

会議に先立ち、傍聴の皆様をお願いいたします。傍聴に際しては、入口に掲示されております注意事項をお守りくださるようお願いいたします。なお、報道関係者以外の録音、写真撮影につきましては、許可しておりませんので、御了承ください。また、教育委員会の議決により、秘密会にすべき事項と思われる案件が出されたときには、退場いただく場合がありますので、御了承ください。

○山西委員長

定足数に達しておりますので、ただいまから平成28年逗子市教育委員会4月定例会を開会いたします。

それでは会議に入ります。本日の会議日程はお手元に配付したとおりでございます。

会議規則により、本日の会議録署名委員は桑原委員、塚越委員をお願いいたします。

これより会議日程に入ります。

初めに、本日の審査順序を決めたいと思います。本日の案件のうち、日程第4「報告第8号」は奨学金受給者の氏名等個人情報を取り扱う案件のため秘密会を予定していますので、他の日程を先に行い、最後に報告第8号の審議を行いたいと思います。

お諮りいたします。本日の審議は、日程第3の次に日程第5及び日程第6を行い、最後に日程第4の順序で行いたいと思いますが、これに御異議ありませんでしょうか。

(「異議なし」の声多数)

御異議ないようですので、そのように進めさせていただきます。

◎日程第1「教育長報告事項について」

○山西委員長

それでは、日程第1「教育長報告事項について」を議題といたします。

教育長から御報告をお願いいたします。

○村松教育長

では、私からは3月29日に行われました昨年度の最後の湘三管内教育長会議の内容について御報告をいたします。

議題としては、職員課から平成27年度末、28年度の人事について、それから教員採用試験について、不祥事について、指導課からは本年度の研修計画等についてのお話がありました。

人事異動全体については、県で毎年この時期に出していますけれども、管理職を中心として異動者がどのくらいであったかというようなこと、例年と比べて大きな変動はございませんが、ここ数年、管理職の退職が多いということで、次の教頭それから総括教諭等の人事について、適材適所の各地区の取り組みをお願いしたいという話がありました。本市からは、湘南三浦教育事務所の指導課長に沼間小学校の小島教頭が課長に異動になっています。

それから採用試験については、7月の第2週に教員採用試験が実施されます。本市で勤務している臨時的任用職員からきっと受験者が出るかなと思っています。

不祥事防止については、最終の数字ではありませんが、平成27年度は例年に比べると不祥事が減少傾向にあるという報告がありました。1件1件、教育公務員としての信用を失うような内容があるので、機会を見て引き続き事故防止に努めてほしいという話がありました。

それから、28年度の研修計画、指導課からの話については、1年間の教育課程に関する研修の日程、講師等の計画についての報告がありました。

最後に、各地区からの情報交換がありました。それぞれの地区でいろいろ課題を抱えていたり、または新聞報道等に出ている内容の具体的な報道されないような、教育委員会としてはこのような対応をしましたというようなことでした。それぞれ中学校給食をこれから始めるようなところについては、今どんなふうな状態で試行しているかとか、そういう情報交換がありました。報道だけではわからない教育委員会のいろいろな対応も、その中では話題になっています。本市からは中学校給食の現在の実施状況、それから人事についての総括教諭の補充の問題、平成28年度不登校対策に取り組む等を話題として出しております。以上です。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。部長、お願いします。

○石黒教育部長

平成28年逗子市議会第1回臨時会の概要について御報告をさせていただきます。市議会第1回臨時会は、会期を4月12日の1日間として開催されました。付議事案は専決処分の承認についての議案が2件及び議長の選挙ほか議会人事が上程されました。教育委員会に関する案件はございません。

招集後、本会議におきまして会期の決定がなされた後、全員協議会が開かれ、新たな幹部職員の紹介にあわせて杵山前学校教育担当課長の年度末の退職が報告されました。本会議再開後、専決処分2議案は即決で議決されました。続いて議会の各役職について選任、選挙が行われました。新しい議長には菊池俊一議員、副議長には田中英一郎議員が、また議員選出

の監査委員として松本寛議員が選ばれました。教育民生常任委員は、高野議員、桐ヶ谷議員、根本議員、橋爪議員、加藤議員、横山議員、田中議員、匂坂議員、丸山議員が選任されました。その後、議会運営委員及び基地対策特別委員の選任が行われ、平成28年逗子市議会第1回臨時会は閉会いたしました。

それから、さらに4月の人事異動に係る職員の紹介をさせていただきます。この後、日程第2で御報告いたします4月1日付け人事異動について、対象となりました本日の会議出席委員について御紹介をさせていただきます。市長部局から若菜市民協働部長です。

○若菜市民協働部長

若菜です。どうぞよろしくお願いいたします。

○石黒教育部長

続きまして、教育委員会事務局に移ります。村松教育部次長・教育総務課長事務取扱です。

○村松教育部次長

村松です。どうぞよろしくお願いいたします。

○石黒教育部長

続きまして、小野学校教育担当課長、学事指導担当です。

○小野学校教育担当課長

小野です。よろしくお願いいたします。

○石黒教育部長

続きまして、赤岩教育研究所担当課長、研究・研修担当です。

○赤岩教育研究所長

赤岩です。よろしくお願いいたします。

○石黒教育部長

そして、教育委員会の事務局を務めます教育総務課、森田主事補です。

○森田主事補

森田です。よろしくお願いいたします。

○石黒教育部長

以上でございます。今後ともよろしくお願いいたします。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。それでは、本件について御質疑、御意見はいかがでしょうか。

○村松教育長

1つ補充をさせていただきます。教科書会社と教職員との関係について新聞報道がされていますが、これについて前回もお話をしましたが、改めて湘南三浦教育事務所の教育長会でも話題になりました。これも前回御報告をしましたが、逗子市の関係では教科書会社の研究会に参加をしたりというような事例は1件もございません。以上です。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。いかがでしょうか。何か。よろしいですか。

御質疑、御意見がないようですので、教育長報告事項についてを終わりにします。

◎日程第2「報告第6号教育委員会職員の人事について」

○山西委員長

それでは、日程第2「報告第6号教育委員会職員の人事について」を議題といたします。

事務局より報告をお願いいたします。

○村松教育部次長

報告第6号教育委員会職員の人事について御報告申し上げます。

教育委員会職員の人事については、緊急を要したため、逗子市教育委員会教育長に委任する事務等に関する規則第3条第1項の規定に基づき、別紙のとおり平成28年4月1日付けで教育長の臨時代理により行いましたので、同条第2項の規定に基づき報告し、承認を求めるものでございます。よろしくをお願いいたします。

○山西委員長

いかがでしょうか。この点について御質疑、御意見はいかがでしょうか。

(「ありません」の声あり)

よろしいですか。御質疑、御意見がないようですので、本件については承認するというところでよろしいでしょうか。

(全員異議なし)

御異議がないようですので、承認することに決定いたします。

◎日程第3「報告第7号逗子市社会教育委員の辞任及び任命について」

○山西委員長

それでは、日程第3「報告第7号逗子市社会教育委員の辞任及び任命について」を議題と

いたします。

事務局より報告をお願いします。

○翁川社会教育課長

報告第7号逗子市社会教育委員の辞任及び任命について御説明申し上げます。

逗子市社会教育委員の大河内委員につきましては、本年4月1日付けの逗子市公立小学校校長会会長からの推薦の変更に基づき辞任となり、小坪小学校校長 高橋委員を社会教育委員として任命する必要があることから、緊急を要したため、逗子市教育委員会教育長に委任する事務等に関する規則第3条第1項に基づき、別紙のとおり教育長の臨時代理により辞任を承認し、新たに委員を任命したもので、同条第2項の規定に基づき報告し、承認を求めるものです。よろしくお願ひいたします。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。本件についての御意見、御質疑はいかがでしょうか。

よろしいでしょうか。御質疑、御意見がないようですので、本件については承認すること
でよろしいでしょうか。

(全員異議なし)

御異議がないようですので、承認することに決定いたします。

◎日程第5「議案第4号平成28年度工事計画の策定について」

○山西委員長

それでは、その次、日程第5「議案第4号平成28年度工事計画の策定について」を議題と
いたします。

事務局より説明をお願いいたします。

○村松教育部次長

議案第4号平成28年度工事計画の策定について御説明をいたします。

平成28年度における1,000万円以上の工事計画は2件でございます。文化財関連工事とい
たしまして2件の史跡整備工事を計画しております。

まず、名越切通整備事業といたしまして、整備実施計画及び整備実施設計に基づき、まん
だら堂やぐら群の中で落盤、毀損のおそれのあるやぐら保存対策並びにやぐらの欠損した天
井部を一部復元するための工事を行うものです。名越切通につきましては、平成31年度完了
を目指しております。

また、古墳整備事業といたしまして、第1号墳整備工事を実施いたします。平成26年度からの本工事の内容を踏まえ、遺構の毀損防止の盛り土工事を予定しており、平成32年度まで継続して工事を進めるものです。

以上で平成28年度工事計画の策定についての説明を終わります。よろしくお願いいたします。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。本件について御質疑、御意見はいかがでしょうか。

よろしいでしょうか。御質疑、御意見がないようですので、これより表決に入ります。議案第4号については可決することよろしいでしょうか。

(全員異議なし)

御異議がないようですので、可決することに決定いたします。

◎日程第6「その他」

○山西委員長

日程第6「その他」を議題といたします。

その他、議題として何かありますでしょうか。

○村松教育長

それでは、年度が変わりましたので、新年度についての教育委員会の方針といたしますか、ちょっとそれを一言お話をさせていただきます。

昨年度に逗子市として制定されました総合計画、これに基づいて各担当が個別計画を策定をしています。学校教育についても学校教育総合プランがおかげさまで3月の段階で御承認をいただきましたので、それぞれ個別計画が動き出していますので、その計画に基づいて本年度も事務執行していきたいと思っています。補助執行で文化スポーツ課、児童青少年課等、大変連携が私たちとしては深く連携できていると思っておりますが、これもより一層連携をしながら、逗子市全体の市民、子どもたち、保護者のために活動していきたいと思っています。市全体で見ますと、予算がかなり厳しい状況だというのは今後も続きますし、行財政改革等が最前のテーマとなっていますので、教育委員会内としてもより活動の効率化を図っていきたいと思っておりますし、私としては職員がかなり遅くまで勤務をしている実態がありますので、スタッフそれぞれの健康も含めて見直して、少しでもいい環境で教育委員会事務局が動くようにということを第一に考えています。

また、学校についても、学校教育総合プランの具体的な実施、また若い教員が今後も採用が多いということで、なるべく組織的な動きを期待したいということで、きょうの午後にも逗子教育研究会の総会があって、全教職員の前で話をする機会がありますので、機会を利用して組織的な取り組みということを前面に出しながら、これはなかなか各学校だけでは取り組みができないので、教育委員会としてその方向を出し、28年度もより教育委員会全体としてチームワークをよく活動していきたいというふうに思っております。具体的な話については、この後、各担当から成果とか今後の予定とかの話がありますので、よろしく願います。以上です。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。では、今のお話を受けて、もし担当課長のほうから何かありましたら。

○石黒児童青少年課長

私のほうから、昨年度にはなりますけれども、青少年善行ほう賞のことについて御報告申し上げます。

昨年3月25日に青少年問題協議会で決定した内容でございますが、昨年度3件、6名の方、児童、生徒を善行があったということでほう賞するということで決定させていただきました。1人目は相馬さんという逗葉高校3年生の女の子ですが、逗子市の石巻派遣研修に参加されたり、あるいは私ども体験学習施設の学生委員会というのがございますが、その初代の委員長として、スマイル、体験学習施設の企画・運営に非常に御協力をいただいた。あと、日本青年会議所主催の神奈川ハイスクール議会の第4委員会委員長なども務められたり、あるいは県知事に女性の貧困についての政策などを提言されたりということで、校長から推薦があったものでございます。

2件目は、久木中学校の3年生の女子生徒4人ですけれども、友達4人で下校時の、風の強い日であったそうですけれども、自転車に乗っていた女性が強風で倒れてしまい、とっさにその方を助け起こした。名前も名乗らずに立ち去ったということですが、助けられた女性の方から中学校にお礼の電話があったということで、校長からほう賞に値するのではないかということで推薦があったものです。

もう1件は、やはり久木中学校の2年生の女子生徒ですけれども、下校時に町内で意識を失って転倒していた女性のために、救急車の手配をして、それからその御婦人の御自宅まで伺って、状況などを説明したということで、やはり校長から人命救助に対する姿勢が推薦の

対象になるということで、ただいま申し上げた計3件、6名の方に、3月30日に市長から表彰状と記念品をお渡しをさせていただいております。善行ほう賞については以上でございます。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。頼もしいといえますか、青少年たちの御報告でありました。何か御質問あれば、よろしいですか。

○横地委員

すばらしい、いいこと、いい行いをこうやって表彰するということはすばらしいことだと思うのですが、私の情報の中で、ちょっと私も見落としているかもしれないのですが、市民に対してこういう生徒さん、青少年がこういうことをしましたよというのを市の広報か何かで発表するのでしょうか。個人情報もあるかもしれませんが。その辺のところはどうなってるのかなと思いました。

○石黒児童青少年課長

広報に載せるべく今、手配をしているところでございます。なるべく個人情報を抑えつつも、ただ、これは非常によいことをされたことだということで、情報には配慮しつつ、広報に載せていくということで今、考えております。

○横地委員

はい、ありがとうございました。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。ほかにどうでしょう。

○桑原委員

この青少年善行ほう賞ですか、私も詳しく存じ上げなかったのですが、ちょっとその概要について伺いたいのですけれども、基準であるとか、人数の枠であるとか、推薦の方法であるとか、簡単で構いませんので、全体がわかるようなものをお願いします。

○石黒児童青少年課長

逗子市内の児童・生徒に対して明るく住みよい、青少年が育つような社会をつくるために、青少年がよいことをした行いに対して善行ほう賞というものを贈るということで、特に市内在住の20歳未満の青少年を対象に基準を設けておまして、市民に対する誇りとなる行い、あるいは勇気または親切な行いをしたこと、それから周囲を明るくするような行いをしたこと、あるいは自立心あふれる行いをしたこと、責任・努力が認められる行いをしたこととい

うような内容で表彰を行っておりまして、平成27年度はございましたが、平成25・26年度は対象者がございませんでした。市内の公立あるいは私立の小・中・高等学校に対象者がいらっしゃるかどうかの確認の連絡を取りまして、校長から推薦をいただくという形で表彰させていただいております。以上です。

○山西委員長

よろしいですか。

○桑原委員

あくまでも学校長の推薦を得た方という基準ということですね。

○石黒児童青少年課長

そのとおりでございます。

○山西委員長

よろしいでしょうか。ほかにありますでしょうか。

○石黒児童青少年課長

あともう1件よろしいでしょうか。

児童青少年課から引き続きましてお手元に「子どもの日のつどい」のカラーのチラシをお配りさせていただきました。第37回、今年も5月5日（木曜日）祝日に逗子海岸で子どもの日の集いを行います。砂の芸術と、靴飛ばしゲームというものを行いますので、御参考までにお配りをさせていただいております。青少年指導員さんの御協力を得ながら、今この準備を進めているというところでございます。小学校・中学校には来週中になるかと思えますけれども、申込書をお配りする予定で今、準備を進めているところでございます。以上です。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。砂の芸術祭、もう37回になるんですね。私も一生懸命つくった記憶がよみがえってきますが。

○横地委員

私も小さいころ、これに参加しました。37回ということで、この写真を見るとすごく大勢の方が参加していらっしゃるのが見えるのですけれども、参加率の推移とか、そういうのがもしわかれば。多分逗子って、こういうことをするの、皆さん、好きな市民が今多くいらっしゃると思うので、最近の人数とかがもしわかれば教えていただきたいと思います。

○石黒児童青少年課長

300人から400人ぐらいの方が毎年御参加いただいております、最近では池子ヒルズの住

民の方も御参加いただいているようです。学校のクラブの単位であったりとか、子ども会単位、あるいはクラス単位でも参加いただいて、子どもたち、親御さんも含めて楽しんで、海岸から水を汲んできて、固めて、非常にわいわい、友達づき合いといいますか、そういうのが深まるような形で参加されているなというように思っております。例年、多い年は400～500人もあると思いますけれども、天候の様子もあるかと思えます。

○横地委員

ありがとうございました。私が参加したときは、小学校のときだったんですけども、大人はいなかったような気がするんですけども、年々いろいろな形で幼児から大人まで皆さん参加していらっしゃるんでしょうね。ありがとうございました。

○山西委員長

いかがでしょうか、この件に関しては。今、逗子の中でも逗子の芸術祭を含めて、こういった芸術表現を使った動きがいろいろなところで見えてきていますので、今までは若干個別にやっていたものを、全体でどうつないでいくかということは、ここ1年、2年、常に教育委員会でも議論になってきていますので、ですからこれが1年間の動きの中で、それぞれがどう関連づいて位置づいていくかという、参加者から見ると行政は若干縦割りになっていたとしても、参加者目線で見ると、全部同じような関連で動いていきますから、ちょっとお互い、そこは意識してプログラムの関係性がよりいいものになっていったらいいなというふうに思っていますので、改めてよろしく願いいたします。ほかに。

○橋本社会教育担当課長

社会教育課から1点御案内をさせていただきます。お手元にチラシをお配りさせていただきました。平成28年度も例年行っております国指定史跡名越切通のまんだら堂やぐら群の特別公開を行います。初夏につきましては4月23日（土曜日）から5月30日（月曜日）まで、秋につきましては10月22日（土曜日）から12月12日（月曜日）まで、年が明けまして29年になりますと、2月25日から3月20日（月曜日）までの各土・日・月・祝日にあけたいと考えてございます。年間60日の公開を予定しております。簡単ですが、以上でございます。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。この件については何か。

○桑原委員

毎年この日を楽しみにされている方もいらっしゃるかと思うのですが、例年の来場者数ですとか、そんなものがわかれば、ちょっと伺いたいと思います。

○橋本社会教育担当課長

まんだら堂につきましては、平成16年に初めて行政として公開することになるんですが、この年は23日間公開しまして、その後、本格的な整備に入りまして、平成23年までは5日であるとか8日であるとか、その程度しか年間公開しなかったんですが、そのころはおおむね1,000人から2,000人ぐらいの年間来場でしたが、平成24年が30日、25年が50日、26年度からはおおむね60日公開してございます。まず、24年度の31日公開したときは5,832人、25年度50日公開した年は7,100人、26年度59日公開した年が6,415人、昨年度になります。60日公開しまして9,281人と、1万人に届くような勢いになりました。

○桑原委員

ありがとうございます。重要文化財ですのでね、保存のことも、あと多くの方に見ていただけるのは大変うれしいことなので、引き続き、先ほども工事計画がありましたけれども、整備とともに多くの方に見ていただければと思います。ありがとうございます。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。ほかに。

○川名学校教育課長

それでは、私から教職員の人事異動の状況等を含めまして、市内小・中学校の様子をお伝えしたいと思います。

先週の4月5日、小学校では452名、中学校では352の新入生を迎え、それぞれの学校の新年度がスタートいたしました。今年度、小学校の児童は2,684名、中学校の生徒は1,099名となりまして、小・中8校合わせて児童・生徒数の合計は3,783名でございます。

教職員につきましては、新規採用教員を小学校で8名、中学校で2名の計10名を迎えました。県立学校や市外の学校からの転入が8名おります。それから市内での異動が14名でございます。また、昇任した総括教諭は13名で、今年度より4月1日の辞令交付式にて新任の総括教諭に辞令を渡すことといたしました。ミドルリーダーとしての活躍、学校の活性化に尽力いただきたいと思います。

さて学校の状況ですけれども、各学校、年度始めのオリエンテーションや身体計測などが行われております。小学校の1年生につきましては、教員が引率しての集団下校を実施しており、いよいよあしたから初めての給食がスタートいたします。中学校では本日からちょうど学校給食が始まります。中学校の新1年生に対しましては、「逗子市中学校給食を知ろう、学校給食の献立を考えてみよう」と題しまして、学校給食の歴史とともに逗子市の中学校給

食がどのようにつくられているかについて、学校教育課の栄養士が授業を行っております。授業の後に書きました生徒の感想をいくつか紹介したいと思います。ふだん普通に食べている給食は、栄養のことをすごく考えてつくられているんだなと思いました。家でもきょう聞いたことを頭に入れて、たまには自分でつくってみようと思いました。改めて食の大切さを知ることができました。中学校給食がすごく丁寧につくられていることを知れて、とてもよかったです。つくってくれた調理員さんや食材をつくってくれた人、食材にも感謝し、食べることの大切さを理解しながら給食を食べたいと思いました。このような感想がありました。以上、学校の様子を御報告させていただきました。以上です。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。今の御報告に対して何か御質問、御意見がありますか。

○塚越委員

私ごとなんですが、私の息子と娘も小学生で、5年生と2年生でして、ちょうどこの時期は、先生がかわっているいろいろなうわさが飛び交うというか、私はうれしい、うれしくないみたいなのが、すごく保護者間でも子ども同士でも飛び交っている時期だなというのを改めて痛感するのですけれども。ベテランの先生、若い、そうじゃない先生、いろいろいらっしゃると思うのですけれども、ぜひ教育委員会として若い先生も伸び伸びと活躍できるフォローを我々のほうでさせていただいて、出だしはいろいろあるかと思うのですけれども、皆さんが快適にクラスをつくっていくようなサポートを教育委員会としてそういった、すごく人気のある先生と、なかなかそうも、ざわつく先生とかいるなというのすごい実感するのですけれども、皆さんが気持ちよくクラス運営をしていけるように、私どもとしてサポートしていければなど、改めて保護者の動きを見ていて感じました。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。教育委員会としてもできるだけそういう体制をつくりたいですし、PTAでも当然先生方と保護者が一緒になってそういったことに対してもどういう体制をつくれるかということも、ちょうどこの時期、すごく大切なことだと思いますので、そういったことについてもまた検討していただけたらと思います。

○村松教育長

今のお話については、経験の浅い教員が増えているのは年齢構成上あることなので、なるべく個人の教員の力量で学級経営が決まらないような、学年体制で取り組む。同じ学年は同じ歩調で同じ指導をするというようなことに取り組んでいます。今年度は各学年のリーダー

となっている学年代表というのが校内的にはいますけれども、学年代表の研修会、連絡会を行って、そこで学年代表という人が自分のクラスももちろん小学校の担任をしていますけれども、他の若い先生にどんなアドバイスをしたらいいかというようなことの情報交換をしながら、学年という単位を考えながら指導していくように取り組んでおります。以上です。

○桑原委員

関連してよろしいですか。私も質問をしようと思ったのですが、今の話の関連なんです。先ほど教育長からも新採用の方に対して組織的な取り組みをされたいというお話もありましたので、新採用の方及びその学年を、学年主任を中心にまとめるということがあったので、もう少し具体的にどういうふうに組織的に取り組まれていかれようとしているかであるとか、ちょっと詳しく伺えればと思ったのですが。

○川名学校教育課長

先ほど新任の総括教諭の任命については、今年度から辞令交付式で、今までは学校にて校長から辞令を渡していたのですが、今年度4月1日の辞令交付式で新任の総括教諭にも辞令を渡しております。これは意識を高めていただくということも含めてなんです。学校ではこのミドルリーダーであります総括教諭を中心に、若手の先生方の状況をしっかり把握していただきまして、先ほど教育長からも話がありましたとおり、各学校の人材育成も含めた取り組みということにもなろうかと思っておりますけれども、情報共有をして、いいところは参考に、各学校にて若手の先生方の育成をしていくように、委員会としても努めていきたいと考えております。

○桑原委員

わかりました。ありがとうございます。そうすると、学校の先生の中にいわゆるミドルリーダーを設置して、そこでの組織体系をつくりながら役割分担であるとか意識をきちっと意識づけをして、より個人的な取り組みではなくて、組織的という理解でよろしいですか。ありがとうございます。

あと、引き続き質問してよろしいですか。先ほど教育長の報告のところからも不登校に対して、新しい取り組みをするとありましたので、不登校であるとかいじめであるとか、あと昨年度中学生たちが校外での迷惑行為なんかもありましたので、そういったところを本当に、いつなくなるということではないかもしれないんですが、今年度に向けてそういった新しい取り組みや継続の取り組みがあれば、ちょっと確認しておきたかったのですが。

○川名学校教育課長

不登校の取り組みにつきましては、各学校に教育相談コーディネーターが指名されておりますので、その教育相談コーディネーターを中心とした校内支援体制のもと、本年度も取り組んでいく予定でございます。また、教育研究所の巡回指導員の方々が各学校を回っておりますので、そこでのコンサルテーション等、専門的な部分でアドバイスをいただきながら、そういった対応に生かしてきたこともあります。また今年度も教頭ヒアリングといたしまして、各学校、不登校に対する取り組みについての研究を行い、そこでも状況を把握し、教育委員会としても各学校にアドバイスをしていきたいと考えております。

○桑原委員

あと、いじめ関連のことですが、新聞等では痛ましい事件もあるのですが、そういった事件に伴って、例えばアンケートをとって、それは県からの指導であったりということもあると思うのですが、何か他都市であって何かがあって対応という、どうしても後手後手に回ってしまうような印象もあるので、もし逗子市のほうでいじめであるとか子どもたちのそういった生活態度といいますか、独自の方針であるとか取り組みがあれば伺っておきたいし、後手後手に回らないためにも何か取り組みを、もしなければ考えていただきたいなと思ったのですが、いかがでしょうか。

○川名学校教育課長

今、対症療法というお話もありましたけれども、いじめ等に関しましては、やはり集団の、例えば学級の中でそういった状況を生まない取り組みといたしましては、やはり学校の中で子どもたちが自分のよいところを認められて、いい部分が発揮できるように、各教職員が子どものよい点を認め、褒め、そういった場面を多くするということで対応していきたい。また、学級経営につきましては、教員の指導力にもよるところはありますけれども、このあたりも教育研究所の巡回指導員の方に各クラスを回っていただきまして、その様子を見ていただき、適宜アドバイスをいただき、そのあたりも生かして、学級づくり、子どもたちの人間関係の向上というところに取り組んでいきたいと考えております。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。よろしいでしょうか。ほかにいかがでしょうか。

学校関係、多々課題はあると思います。

○早川教育研究所長

私のほうから、教育部主催の行政課題研修についてお知らせいたします。お手元に資料があるかと思えます。日時は来月、5月11日（水曜日）午後2時から行います。会場は市民交

流センターをお借りしてということで、内容は、御承知のように4月から障害者差別解消法の施行に伴いまして、行政側も障がいなどを含む多様性の理解、そして合理的配慮が求められていますので、具体的にどういうことを配慮していくべきかというところを考える機会とするという目的で行います。講師の先生は、一昨年から子育て講演会の講師でお世話になっている明星大学教育学部教授の星山麻木先生にお願いしております。以上でございます。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。申し込みが4月28日までというところですね。

○横地委員

この内容やテーマもわかって、このテーマがまさに困った人によって、「子」が「人」に変わっているところで、大人の、行政マンの方々への研修ということの理解でよろしいでしょうか。

○早川教育研究所長

はい、そのとおりでございます。

○横地委員

この行政課題の研修ということの言葉は初めて聞いたように思いますが、この行政課題の研修というのは、逗子市の中でいろいろな部で課題を抽出し、それに対しての何か研修をいろいろな部で行っていた流れの中の一つなのですか。ちょっとそこら辺のシステムがいまひとつ不明で、これやること自体、この内容、この先生のこと自体はすばらしいと思うのですが、ちょっとその辺の流れがもしわかれば教えていただきたいと思います。

○村松教育部次長

今、横地委員がおっしゃったとおり、行政内部でそのときどきの課題をもって、各部の重要な課題を行政内部の職員対象に研修を行います。例えば、最近で申しますと、総務部でマイナンバーに対応する研修を行っていたり、そういったことで各部ごとに課題テーマを設定し、講師を選定して市役所内部の行政職員に対する研修を1年度内に各部でそれぞれ行うといった仕組みになってございます。

○横地委員

はい、ありがとうございます。行政ですと、多分市民とかかわることが非常に多い機会があると思うのです。その中で、やはり一般的に言うとクレームばかり言ってくる人みたいな流れが、もしかしたら困っている人かもしれないというところを理解するというような、いい機会にもなると思うので、社会の中で困っている人かいるんだということを行政マンから

発信して、逗子市民がみんなこのことについて理解が深まるといいなと期待しています。ありがとうございました。

○山西委員長

はい、ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。

では、私から、1つよろしいでしょうか。これは学校教育、社会教育、そして教育研究所とも関係すると思うのですが、3月22日に逗子市議会で、フェアトレードの理念に対する決議がなされた後、15日に今度はフェアトレードを目指す表明がさざなみホールで行われるという話を聞いています。このフェアトレードという考え方をどれだけ今後市民さらにはこれは他の地域、これは世界的なネットワークの動きですので、日本で今回3番目の自治体として手を挙げるということは、かなり社会的な大きな意味を持つ。そうすると、やはり市民がフェアトレードってところで何なのということがどれだけ日々の認識の中に、また自分たちの生活の中にこの意識が入り込んでいくのかというところで、今後かなり具体的な議論がされようとしているということは情報としてかなりいただいているのですが、こういう視点、学校教育で言うと国際教育の視点なのですね。今までどうしても国際教育とすると、コミュニケーションスキルとしての英語とか言葉というところにどうしても焦点、それは一方で大切ですがけれども、やっぱりこういった動きをどう国際教育の中に組み込んでいくかという意味では、学校教育でもすごく大切な取り組みですし、現在の課題を扱っている社会教育としては、もうまさしくこの問題を逗子の中でどう扱っていくか。さらには研究所の中でもこういう視点を組み入れた国際教育の研修をどう今年度組み込んでいただけるのかということ、ぜひとも御検討いただけたらなと、改めて感じています。

それとの関連もそうなんです、ちょっと国際教育関係で言うと、つい最近、今週、先週、かなり今広がっているムヒカ元大統領のまさしく幸せって何だろうということと、貧しさ、豊かさって何だろうという問いかけということも、本来子どもたちにとっても大人にとってもすごく大切な視点だろうと思うんですね。こういう視点を日々の教育活動の中にどう取り込んでいくのかとか、あとヨーロッパを中心にシリアからという難民・移民の問題、こういう非常に現代的な大きなテーマというのも、逗子の中でも教育の中にメディアを通してすごい勢いで情報が入ってきていますから、これをどう捉えたらいいのかというのは、大人だけでも結構捉え方が難しい中で、子どもたちにとってもどう認識していったらいいのかということが、非常に大きな課題だろうと思っていますので、それぞれの立場で教育活動の中に組み入れるところは丁寧に組み入れていくということは必要かなと、改めて感じていますので、

また御検討いただけたらと思っています。

あと1件、これは私からの御報告ですが、おとといに神奈川県各市町村教育委員会の連合会が行われた中で、1件御報告として、前教育委員長であった竹村史朗さんが功労者表彰を受けたという報告がされました。この会議の中でも改めて新教育委員会制度が動いていく中で、その中における教育委員の役割ということについて、改めて検討していかなければいけないですねという議論がなされていたということを御報告しておきます。

ほかに何か、よろしいでしょうか、その他案件として。

ないようですので、以上でその他については終わりにします。

次回の定例会についてですが、5月24日（火曜日）午前10時からを予定しておりますので、決定については改めて委員に御通知いたします。

◎日程第4「報告第8号平成28年度逗子市奨学金受給者の給付決定について」

○山西委員長

それでは、次に日程第4「報告第8号平成28年度逗子市奨学金受給者の給付決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。本件につきましては奨学金受給者の氏名等個人情報を取り扱うため秘密会にしたいと思いますが、これに御異議ありませんでしょうか。

（「異議なし」の声多数）

御異議なしと認め、秘密会といたします。よって、傍聴されております皆様及び議案に係る職員以外の方は退席をお願いいたしますので、暫時休憩いたします。

（ 休 憩 ）

（ 再 開 ）

○山西委員長

それでは、休憩前に引き続き会議を再開いたします。

以上で本日の日程は全て終了しました。これをもちまして教育委員会4月定例会を終了いたします。どうもありがとうございました。